

命を守る医師・歯科医師は日本が戦争に進む道には反対です

九条医師・歯科医師の会かごしまニュース

(通称：九条医療者の会かごしま)

第2回世話人会開催

11月21日、鹿児島市よかセンターで第2回世話人会を開催しました。同世話人会では、2月11日に開催される映画“日本の青空”上映会実行委員会への協賛を決めると共に、来年度会員総会と講演会について話し合いました。いくつかの案が出ましたので、会員へのアンケートを実施する事となりました。

来年の総会での講演会・企画についてご意見があればお寄せください

全国九条医療者の会総会

「九条の会・医療者の会」は、発足3周年を記念して11月10日、東京・千代田区で講演会を開催しました。又、同記念講演会に先立ち、日本の医師・医学者の戦争への加担の実態と責任を明らかにした「戦争と医学」パネル展示を開催しました。(詳しくは、九条医師・医療者の会のホームページをご覧ください。

新入会員医師より

若松記念病院 帖佐理子

ラオスに15年間通っています。日本というと、ヒロシマか？と聞かれます。“アメリカを敵として戦ったラオスと同じ立場”として見られます。ベトナム戦争はアメリカ戦争と呼ばれます。しかし日本国民は、九条にあるように、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求しているのでしょうか。武力の行使を永久に放棄したと言っても今のイラクに信じてもらえるのでしょうか。本当に市民に必要な井戸を掘るのならば、迷彩色の服ではなく、スーツまたは災害時に県市職員が着るジャンパーを着て行けば誰も銃を向けないのでは。また、活動の場所を探すのがとても難しかったと、先日引き揚げてきた自衛隊員が話していましたが、民間団体としてなら、活動の場所もたくさんあったでしょう。今年も年末に、メコン川の近くで僧侶の托で僧侶の托鉢の列を見ながら九条について考えてきます。

第1回世話人会にて“会申し合わせ”（会則）を確認

会員総会で提案した“会申し合わせ”（会則）改定案について、参加した会員からいくつかの意見を頂きました。その意見を、反映させ9月19日の第1回世話人会にて、以下の如く「九条医師・歯科医師の会かごしま」申し合わせを改定しました（下線が改定点です）

「九条医師・歯科医師の会かごしま」申し合わせ

- (名称) “九条医師・歯科医師の会かごしま” (通称、九条医療者の会かごしま) とします。
- (目的) 「九条の会」アピールの趣旨に賛同し、この趣旨を広く鹿児島県下に広めることを目的とします。
- (活動) 「九条の会」のアピールを広めるために、講演会や学習会および各地域の九条の会などと連帯し多彩な活動に取り組みます。
- (会員) この会は、医師、歯科医師、医療従事者、医系学生その他の賛同者によって構成されます。会は会員総会を、年1回開きます。
- (世話人) 会員総会では世話人を数名選出します。世話人は必要に応じて世話人会を開催し、日常的な会の活動を運営します。世話人のうち、若干名を代表世話人とします。
- (監査) 会員総会では、1-2名の監査を選出します。監査は会計監査を行い、会員総会にその結果を報告します。監査は会の活動全般も監査するため、世話人会に出席する事もできます。
- (事務局) この会の日常的事務を処理するために、世話人会のもとに事務局をおきます。事務局の連絡先は、鹿児島市明和1丁目26-7 ますみクリニックとします。
- (財政) 財政は、会員の協賛金と寄付金や若干の事業収益金でまかないます。
協賛金は一口 医師・歯科医師会員 2,000 円、その他の医療従事者会員 1,000 円、学生会員 500 円とします。会計年度は4月1日から翌年3月31日とします。

2006年9月16日 決定

2007年9月1日 改定

日本人の誇りを憲法に託した鈴木安蔵を描く

映画 “日本の青空”

とき ; 08年2月11日 (建国記念の日)

10:00~

ところ ; よかセンター8階 多目的ホール
(中央駅前ダイエー8階)

前売り券 (1000円) 事務局にもあります。

